

令和2年度

幼保小中の連携状況について（報告）

◇中学校ブロック内の取組について	1～11
◇中学校ブロック内の交流事業等について	12～33

ブロック名	ページ	
	ブロック 内の取組	交流事業
第一中学校区	1	・ 12-13
第二中学校区	2	・ 14-15
第三中学校区	3	・ 16
第四中学校区	4	・ 17
第五中学校区	5	・ 18-20
塩田中学校区	6	・ 21-23
第六中学校区	7	・ 24-25
丸子中学校区	8	・ 26-27
丸子北中学校区	9	・ 28-29
真田中・菅平中学校区	10	・ 30-32
依田窪南部中学校区	11	・ 33



上田市教育委員会
上田市健康こども未来部

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第一中学校区		構成園校	第一中／東小／神川小／聖マリア幼／大屋幼／常田保／東部保／神川保／国分保／上田いずみ園		
役員	2年度	会長	神川小学校		副会長	大屋幼稚園
	3年度	会長	東小学校		副会長	東部保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)明るいあいさつが自分から進んで出来る園児児童生徒を目指す。 (2)毎月1回は「メディアコントロールデー」としてゲームやネットのスイッチオフを目指す。 (3)幼保小中共通の学習及び集団生活の土台をつくる。 (4)新型コロナウイルスへの対応が課題となるため、例年以上に幼保小中の相互理解を図る。	・新型コロナウイルスへの対応を初めて盛り込んだ。情報交換できたことについては、自園に生かすことができた。 ・以下、取組の成果の通り	◎
取組	(1)あいさつ運動の推進 ・一中区幼保小中園長校長会で作成した「あいさつ旗」を、各校各園の門や昇降口に立てて、引き続き挨拶への意識向上を図る。 ・挨拶が行き交う気持ちよさを子どもたちが感じられるように、各園校で取り組んでいく。 ・家庭通知等の紙面にも挨拶の大切さについて掲載し、保護者に対して各園や各校での取組の理解と啓発を図る。	・昨年新しくしたあいさつ旗を2か所の門に掲げた。マスクをしている影響で挨拶の徹底ができにくかった。 ・「あいさつのできる子ども」を園目標に掲げ、重視して取り組んでいる。 ・例年年長児が登園時間に通用口に立ってあいさつをしているが、今年度は実施できなかった。 ・子どもよりも前に、保護者同士があいさつを意識し、かわす大切さに気付くことが大切だと感じる。	△
	(2)メディアコントロールデーの推進 ・小中学校のメディアコントロールデーが分かっていたら、幼保園も予定を合わせて一斉に取り組むことで意気込みが伝わり、効果が上がるのではないかとのご意見をいただいた。中学校区で統一したメディアコントロールデー(中学校の定期テスト前に揃える)を設定し、ゲームやテレビのスイッチを切って、親子遊びや読書、手伝い、友達との外遊び、学習をする時間として推奨する。 ・小中学校では、携帯端末・ネットトラブルの防止について学習や啓発に取り組む。 ・小中学校では、臨時休業中メディア中心の生活になる児童生徒が多いた。メディア活用のよさを踏まえつつ、メディアに振り回されない生活を取り戻すように努める。 ・メディアから離れるきっかけとして、それ以外の楽しいことを子どもと考える提案し合う。	・メディアから離れることばかりに重きを置かず、毎月出している『ノーメディア通信』では、メディアとの上手な付き合い方の提案もするようにしている。 ・園のノーメディアデーに絵本の貸出、遊びの提案を行っている。中学校のメディアコントロールデーに合わせ、家族で取り組めるように工夫している。 ・コロナ禍でメディアに触れる機会が多くなってしまっている。園の取組がマンネリ化しないよう対策していきたい。 ・一中区全体としてのノーメディアについてのお便りを配布し、取組を周知できたことはよかった。 ・絵本の良さを伝えたり、家でできる制作など家庭と連携してできることも考えて保育の中にも取り入れたりした。自粛を通し改めて考える機会となった。	△
	(3)子どもの育ちに関わる意見交換 ・授業参観・保育参観を行い実際の子どもの姿から学び合う。 ・幼保園から小学校、中学校へと成長する場を移行していく中で、各園校が意識していく学びや集団生活の土台について意見交換する。 ・特性のある子どもを中心にした支援体制の共有。 ・幼保小中共通のUDの構築。	・園と小学校との交流が一度もなかったのが、子どもたちが交わり関わり合うことができず、こういったことが、就学後どういった姿になって表れるのかは不安がある。卒園就学まで2か月を切り、子どもたちは就学に期待を抱いているので、入学後のフォローをお願いしたい。	△
	(4)幼保小中での連携 ・特色ある取組を紹介し学び合う。 ・交流事業について相談し合う。 ・新型コロナウイルスへの対応について情報共有し合い、連携を図る。	・初回の全体会や10月の会で感染症対策の情報交換ができたのはよかった。こういった生活が続く中で、情報はたくさんあっても対応が手探りであったりするので、新しい生活様式での授業保育の在り方等、互いに見る機会が欲しい。(映像としてでも) ・コロナの状況下ではあったが、国分保育園さんのご理解により、第一中2学年の保育実習を実施していただき、本当にありがたかった。	△

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月13日 (水)	大屋幼稚園	中止 今年度の予定をメール配信にてご確認いただいた。また、いただいたご意見をもとに、今年度の取組について計画案を作成し、できるところからの取組をお願いした。
2	10月14日 (水)	大屋幼稚園	・参観 ・情報交換 (各園校の課題 あいさつ運動 ノーメディアデー 幼保小中の連携 合同講演会)
3	2月8日 (月)	東部保育園	中止 今年度の反省をメールにて集約した。

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第二中学校区		構成園校	第二中/清明小/塩尻小/南部保育園/梅花幼稚園/聖ミカエル保育園/あそびの森あきわ/塩尻保育園		
役員	令和2年度	会長	塩尻小学校長 甘利 尚之		副会長	清明小学校長 菊池 秀樹
	令和3年度	会長	清明小学校長 菊池 秀樹		副会長	第二中学校長 酒井 秀樹

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「挨拶」「返事」「靴揃え」を工夫して継続指導し、豊かな心を育てる。 (2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」を設け、情報が氾濫する社会において、的確な判断力を育てる。 (3)コロナ禍において安全に個を活かした学習や生活を支援することを、各学校・園において、工夫・研究する。 (4)幼保小、小中の接続がスムーズにいくよう、交流活動や体験学習を計画し、幼保小中の情報共有を密に行う。	・中学校ブロックで取り組むことで、入学前、入学後の連携をスムーズにとることができてありがたい。 ・コロナ禍で感染症対策に努めながら、目標達成を目指して取り組んだ。 ・メディアコントロールが大きな課題の一つとなっている。幼保小中がその時々々に有効な学習や指導を、児童生徒、保護者とともに取り組んでいく必要がある。きめ細かい情報交換を今後も続けていく。	○
取組	(1)「挨拶・返事・靴揃え」 ・各学校・園の実状により年間を通して指導するとともに、地域・家庭へも折に触れ発信する。	・返事、靴そろえについては、各園・学校で指導を継続し、生活の中に位置づいてきていることが伺えた。課題としては、挨拶がいつでもどこでも誰にでも自分から進んで行うことができるようにするために挨拶の良さを知る学びの充実を図っていききたい。児童会・生徒会からの働きかけも工夫していく。家庭へも発信していきたい。 ・くつの履き方(かかと踏み)について、新たな課題が提案された。	○
	(2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」 ・第二中学校の期末テストの期間に合わせて実施している。今年度は、11月中旬に実施した。	・「メディアコントロール週間」中は、各家庭で工夫して取り組んでいただき、充実したものになった。幼保からの取り組みで、年2回定着し始めている。 ・ゲームやSNSにかかわる課題も増加している傾向にある。メディアリテラシーの学習とともに、幼保小中でそれぞれ各家庭にどのように啓発していくか、連携して取り組んでいく必要を感じる。	○
	(3)多様な個の支援のあり方を視点に、互いの学校や園の活動・授業を参観し合い、意見交換をしながら、個を生かした学力・生活力の向上を図る。(授業・活動参観1回)	・新型コロナウイルス感染症予防のため、互いの活動や授業の参観は1回だった。保育園の活動の様子を参観させていただき、発達段階に応じた指導の仕方と一貫して育てたい力を意識することができた。今後各校園が抱えている課題をさらに共有して、自校園の取り組みに活かしていきたい。 ・今年度は、感染症対策についても情報交換を行い、悩みや対策の工夫について情報共有した。自校園の対策を振り返り、改善していく機会となった。	○
	(4)各校で体験学習等を計画・実施する。また日頃の情報交換や意見交換を積極的に行い、園児や児童・生徒の理解を深める。	・新型コロナウイルス感染症予防のため、交流活動や授業参観は実施できなかったが、進学に不安を抱える園児・児童、保護者が、個別に学校見学や授業参観ができる場を設けることで、新しい環境への不安を和らげることに繋がった。 ・交流ができない中で、就学、進学への期待を高め、気持ちの準備を進めることが難しかった。 ・来年度も、感染症の状況をみながら、できる範囲で交流や体験学習等を計画したり、方法を工夫したりして、入学後の学校生活がスムーズにスタートで切るように連携していく。 ・思いやりや心の強さを持つために、どのように子ども達に力をつけていけばよいか、ともに情報交換していきたい。	△

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	11月19日	塩尻保育園	○南部保育園の保育参観・感想 ○幼保小中連携について ○「子ども中心の日」(第1回メディアコントロール週間)の実施状況確認 第2回の確認 ○各校・園の情報交換
2	2月12日	塩尻小学校	○塩尻小学校の授業参観・感想 ○本年度の反省及び令和3年度年間計画について ○各校・園の情報交換

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第三中学校区		構成園校	三中／北小／西小／たちばな幼／上田幼／甘露保／芙蓉園／保かんぎおん／北保	
役員	2年度	会長	第三中学校長		副会長	北小学校長
	3年度	会長	北小学校長		副会長	西小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	1) あいさつ・地域で声がけをしよう ・「学校で」「家庭で」「地域で」、自然に「おはよう」「こんにちは」のあいさつをすることで心を通わせ合いましょう。 (2) メディアコントロールをしよう ・テレビのスイッチを切り時間、ゲーム等をやめる時間をつくり、家族や仲間との会話や読書を楽しみましょう。 ※ 重点項目を三中ブロックで家庭や地域へ同一歩調で呼びかける。	○本年度はコロナ禍であり、マスクをした活動を強いられる中、様々な活動や行動も制限され、人とのふれあいがなかなかもてなかった。だが、あいさつの大切さを職員が認識し、自分からのあいさつを啓発、現場指導を大切に保護者へも啓発活動を行い、あいさつは根付いてきている。地域でのあいさつにやや課題が残るもやむを得ない。 ○メディアコントロールについても、家の中で過ごす時間が長くなり、難しさもあったが各校園が実施できた。これからはSNSについて広げていく必要も感じている。	◎
取組	(1) 各校・園における共通目標に関わる取組についての情報交換や連携をすすめていく。 ①各校・園の現状と課題について共有し、地域としての課題を確認し合う。 ②各校・園の取組の工夫について情報交換し、自校・園の実践に生かす。 ③ 継続的な実践に心掛け、本年度の取組について成果と課題について共有し、来年度の方向性を見出す。	○コロナ対応について、各校園の取組が紹介され、それぞれの工夫を知り、互いに学び合えた。 ○小・中学校で一人一台端末が導入され、よりいっそうSNSの利用について保護者と連携をとる必要を確認した。 ○小学校や中学校では、今やSNSが生徒指導の最大の問題になっていること、いじめや依存など問題が深刻化していることを話された。正しい使い方を、小学校からではなく、手にしたときから指導することが大切である。また、家庭でのルール作りとそのルールの徹底が重要であり、際限なく使えるような与え方をしてはならないという確認もされた。	◎
	(2) 各校・園での授業や保育参観を通して、児童・生徒理解のあり方、個別支援のあり方等について協議する。 ① 実際の子どもの様子や参観し、具体的な姿を通して児童・生徒の理解のあり方について協議する。 ② 各学校園の、配慮を要する子への関わり工夫と、その成果についての情報交換し、自校・園の取組に生かす。	○第1回が中止となり、第2回は北小学校で全学年を公開していただくが、第3回は中止、コロナ禍での感染防止拡大のために、異年齢の子どもの様子はできなかった。しかし、情報交換の中で、どのような育ちやつまづきがあるかを出し合え、特に「発達障がい」にかかわって情報交換ができたこと大きかった。	○
	(3) その他 ・行事、施設開放等を通じた幼保小中の連携のあり方についての協議、情報交換 ・「新しい生活様式」を加味した交流や連携の在り方、授業・保育参観などについて意見・情報交換をすすめる。	○コロナ感染防止対策について、各校園の取組を語り合い、情報交換したり、学び合ったりしたことがよかった。○幼保小中の連携として、4月当初の給食の「有・無」やコロナ対応による登下校についての情報交換があると保護者はありがたいという話が合った。メールなどで、学校の様子を伝え合うことも必要かもしれない。	◎

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月10日 (水)	第三中学校	※新型コロナウイルス拡大防止のため「中止」
2	9月16日 (水)	北小学校	① 授業参観と感想発表 ② 各園・各校の状況や取組について (含 コロナ・インフルエンザ・台風対応等 暑さ対策等) ③ 本年度の連携 重点項目と呼びかけ・取組等について ④ 各園・各校の連携に向けた取組等について
3	2月4日 (木)	北保育園	① 保育参観(現在検討中)と感想発表 ② 令和2年度幼保小中連携の取組と反省について ③ 来年度の年間行事の日程調整

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第四中学校区		構成園校	四中／城下小／南小／みのり保／城下保／下之条保／上田南幼／三好町保		
役員	2年度	会長	城下小学校長		副会長	三好町保育園長・南小学校長
	3年度	会長	南小学校長		副会長	第四中学校長・南幼稚園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 幼保小中の接続をどうするか、参観や話し合いを通して、現状を見直していく。 ① 支援を必要とする子供についての連携 ② 基本的な生活習慣・生活リズムの確立における連携 ③ 幼保小中のスムーズな移行のための取り組み	① 情報を確実に引き継ぐこと。 ② 受け入れる側が、実際に子どもの様子を参観することが大切である。 ③ 幼保小中の職員の交流も必要である。 ④ 実際の交流を通して子どもたちが直接関わること。	△
取組	(1) 参観を通して子どもたちの様子、つける力、先生方の子どもへのかかわりなどを学ぶ。	① 参観や所属長の話から、子どもや保護者に関する課題や、その解決に向けて工夫している点を学ぶことができ、自園・自校の運営に生かすことができた。 ② 発達段階に応じて大切にしていること、子どもたちの学習に向かう姿勢、生活面など、つなげていくことの重要性を確認した。 ③ 小学校の経験の浅い職員が保育園で実習を行い、自身の指導力向上につなげた。 本年度は小学校の参観のみであったので、保育園での学びの姿が参観できなかった。	△
	(2) 幼保小中の接続という点からの情報交換と話し合い	① 本年度は小学校で新学習指導要領が完全実施となったため、その内容について、資料で確認し合った。その時に、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿も提示し、小学校入学時は0からのスタートではないことを確認し合った。 ② 幼保から小、小から中への移行で、十分な引継ぎをすること確認した。 ③ 配慮を要する子については、入学する学校から保育園に行き、実際の子ども姿、支援の方法などを参観することが良いことを確認した。 ④ 保護者対応について、子育てについてどのように保護者に伝えることができるか検討をした。紙面、メール、直接話すなどの方法があるが、保護者の受け止め方に差があることが幼保小中ともに課題。 ⑤ 本年度は、コロナウイルス関係で、子どもたちが直接かかわることができなかったため、メッセージや作品を送るなどの方法での交流となった。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月30日	真田中央公民館	① 自己紹介 ② 年間計画立案 ③ 情報交換
2	11月30日	城下小学校	① 授業参観と参観後の情報交換 ② 新学習指導要領について ③ 幼保小中で連携して育てたい力の共有 ④ 配慮が必要な園児・児童についてと保護者対応
3	4月25日	三好町保育園	コロナウイルス感染症予防のために中止

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第五中学校区	構成園校	第五中 豊殿小 神科小 あゆみ保 上田北幼 神科第一保 神科第二保 豊殿保 認定こども園にしおか		
役員	2年度	会長	第五中学校	副会長	あゆみ保育園
	3年度	会長	豊殿小学校	副会長	豊殿保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	《キャリア教育を視点においた五中区の取り組み》 (1)正しい姿勢づくりに力を入れた基本的な生活習慣の確立 (2)コロナ禍における取組状況の周知 (3)特別な支援の必要な子ども理解 (4)連携・交流事業	・コロナ禍により「正しい姿勢づくり」という視点をもって参観することができなかったが、その後の意見交換で、共通した取り組みやそれぞれに必要な取組について考えることができた。	○
取組	(1)正しい姿勢づくりに力を入れた、基本的な生活習慣の確立 ・正しい姿勢を子どもたちに意識させる声がけ ・誰にでも気持ちのよいあいさつができるような声がけ ・家庭への早寝、早起き、朝ご飯の呼びかけ ・食事内容について	・各校や各園に持ち帰り、他の取り組みから学ぶことを広げることができた。 ・小中学校では「つむぐ」の活用を始めたことを知らせ、生活習慣づくりに活用してもらうことを呼びかけた。	○
	(2)コロナ禍における取組状況の周知 ・健康づくりと感染予防に対する家庭への周知 ・親子で本を通して向き合う時間の確保 (各園、各校の実態に応じて) ・五中区便りの配布	・「五中区だより」を発行し、保護者や地域の皆様にコロナ禍における各園・学校の取り組みについて紹介することができた。 ・小中学校では「つむぐ」を活用し、日常の健康づくりのための方策の一つとして活用してもらうことを呼びかけた。	○
	(3)特別な支援の必要な子ども理解 ・園児、児童、生徒の情報交換	・話し合いからは園児児童生徒理解や、実態に応じた指導・支援の具体などについて情報交換をした。情報の共有と共通理解を図ることができた。	○
	(4)連携・交流事業の充実 ・スタートカリキュラムの実施(小学校) ・小6年生の中学校文化祭見学や説明会への参加等の取り組みによる中1ギャップの解消 ・保小連携による小1プロブレムの解消 ・保中交流	・小6年生の中学校文化祭見学は、新型コロナウイルス感染症予防のため未実施。しかし、神科小学校児童会と中学校生徒会による挨拶運動を行った。スムーズな接続のための取り組みができた。教員同士の理解も深まった。 ・子ども同士のかかわりでは、年長者が年少者を思いやる姿が見られている。 ・スタートカリキュラムの1つとして2月の来入児保護者会で園児にも来てもらい小学校職員が学校案内などを行った。	○

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月14日(木)	第五中学校	・新型コロナウイルス感染症予防のため中止
2	7月16日(木)	真田中央公民館	市校長会と同時開催 ・「五中区だより」の内容検討
3	10月20日(火)延期 12月7日(月)	豊殿保育園 会場変更 第五中学校	・各園・各校での今までの取組の成果と課題について ・特別な支援が必要な園児・児童・生徒について
4	2月15日(月)	神科第二保育園 会場変更 第五中学校	・今年度の反省と次年度への課題と要望 ・次年度の計画

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		塩田中学校区		構成園校	塩田中、中塩田小、塩田西小、東塩田小、上田女短附属幼、塩田中央保、塩田北保、西塩田保、東塩田保、おひさまクラブ幼	
役員	2年度	会長	中塩田小学校長 中村 弘文	副会長	塩田中学校長 城田 真裕	
	3年度	会長	塩田西小学校長 井上 靖子	副会長	塩田中学校長 城田 真裕	

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施 (2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 (3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換	以下の取組の成果の通り	
取組	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施	○夏休み中に、小学校職員が保育園に出向き、園生活を体験させていただき、園児の様子を知ったり、小学校のスタートカリキュラムに活かす予定だったが、コロナウィルス感染拡大防止のため中止した。 ○市費の小中連携職員のおかげで、中学校の教員が小学校へ出向いて授業が実施でき、小学生の様子をつかむことができた。小学生も中学校への意識を高めることができた。	△
	(2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 ① 7月2日 園長・校長合同会議で情報交換と今後の計画立案 ② 11月26日 東塩田保育園の参観と情報交換 ③ 1月20日 塩田中学校の参観と情報交換 ④ 夏休み～2月 幼稚園・保育園へ小学校職員の参観 ⑤ 9月～2月 来入児で支援を要する園児の保護者との懇談や園児の体験入学 ⑥ 年間を通して小中での情報交換	○コロナウィルス感染症拡大防止のため、東塩田保育園での会は実施できなかった。塩田中では参観授業はせず、情報交換を実施。 ○第3回は塩田中学校で実施したが、支援の必要な園児や児童の相談時間をとることで有意義な情報交換ができた。 ○可能な範囲で小学校担当職員や校長・教頭が園を訪問し、園児の様子を参観して懇談することで必要な情報を得ることができた。	△
	(3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換 ① 小学校教職員の園参観と体験 ② 中学校生徒の幼保での職業体験	○5月に幼保職員と小学校1年担任との情報交換を行い、本年度の活動の見通しをもつことができた。 ○小学校の教職員の園参観と体験は本年度度実施できなかった。貴重な研修なので、状況が許されるようになったときには実施したい。	△

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月30日	真田中央公民館	①本年度の年間計画の確認 ②園長・校長による情報交換
2	11月17日	東塩田保育園	コロナ感染症拡大防止のため中止
3	1月20日	塩田中学校	①来入児について個別の情報交換 ②幼保小中の連携上の課題の確認と改善方法の検討 ③来年度に向けてのキャリア教育について意見交換

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第六中学校区		構成園校	第六中/川辺小/川西小/浦里小/日向幼稚園/川辺保/泉田保/浦里保/室賀保	
役員	2年度	会長	第六中学校長		副会長
	3年度	会長	泉田保育園長		副会長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)あいさつ、返事、靴揃えのできる子どもを育てる。 (2)生活リズムや決まりよい生活習慣を身につけさせる。 (3)互いの園・校の情報交換交流活動が円滑になるように工夫し、園児、児童生徒の個の支援につながりようにする。	・あいさつ、生活リズム(メディアコントロール)をPTA活動の取り組みと位置付けて実施してみた。	○
取組	1、幼保小中、それぞれの場での課題や悩みなどについて情報交換をし、参観等を通して具体的な取り組みについて共通理解をする。	・コロナ禍で、なかなか各現場にうかがわせていただく機会がもてず、成果としては乏しかった。 ・泉田保育園で参観できた時には、子ども達の姿にふれることができ、異校種の様子を理解できありがたかった。	△
	2、個別支援が必要な子、家庭支援が必要な子への援助や連携のあり方について (1)参観や移行支援会議等を通して子どもの実態を把握し幼保小中の具体的な取り組みや支援方法について検討し共通理解する。 (2)保護者理解を得るために、個別参観を行い具体例を挙げた情報交換をし、保護者の支援や対応について検討する。	・全員が集まったの会は1度しかできなかつたが、意見交換を通して、子どもたちや家庭が抱えている様々な課題を共有した。	△
	3、職員の交流 (1)職員が、保育園や小学校へ行って学校生活や保育体験をする中でお互いの職場の現状を理解し合う。 (2)発達段階の違いを、子どもの活動の実体験から学び合う。 ・就学前担当が各園を訪問し、子どもの活動の様子や支援について情報を共有することで、入学に向けた準備ができる。	・コロナ禍で、お互いの訪問をすること自体が困難であった。 ・交流については、どのような工夫をすれば出来るのかが今後の課題である。	△

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	8月31日 (中止)	日向幼稚園	・園児と施設を参観しての意見・感想 ・日向幼稚園の現状と課題について ・園児、児童生徒が抱える問題について ・保護者対応について
2	11月19日	泉田保育園	・保育参観と保育園の現状と課題 ・泉田保育園の現状と課題について ・幼保小中の接続について 幼保小中の交流及び支援が必要な児童に対する情報の引き継ぎについて
3	1月19日 (中止)	川辺小学校	・授業と施設を参観しての意見・感想について ・園児・児童生徒が抱える問題について ・反省と来年度の要望 ・来入児の情報交換と配慮を要する児童の情報交換

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	丸子中学校区	構成園校	丸子中、丸子中央小、西内小 西望幼、中丸子保、東内保、西内保、みなみ保		
役員	令和2年度	会長	丸子中央小学校長	副会長	丸子中学校長
	令和3年度	会長	丸子中学校長	副会長	西内小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 授業や活動参観を通して、各発達段階における現状の把握や課題について情報交換を行う。 (2) 園・校内や家庭内での基本的な生活習慣の確立を図る。 (3) 発達障害のある園児児童生徒の情報共有を行い、よりよい支援方法を探り、接続について連携を図る。	○喫緊の課題として共通理解が持て、園児・児童・生徒の様子や生育歴・環境等から、その対応について話し合うことができた。 ○計画通り3回の会合を持つことができた。	○
取組	(1) 共通目標(1)について ①みなみ保育園児の活動参観から、発達段階における状況や課題を把握する。 ②園から小学校、小学校から中学校への繋がりにおける課題や対応策を検討する。(1回目の小・2回目の保・3回目の中を通して) ③園へ小学校の職員が出向き、参観・体験・情報交換する。(今年度は代表者のみ)	○幼保小中における園や学校課題を共有し、中学校までの育ちについて、改善点を話し合うことができた。 ○幼保小中における園児・児童・生徒の発達段階的な様子や課題を連続して把握し、記録を生かしていきたい。 ○自治センターの市民サービス課との連携ができた。今後も続けたい。	○
	(2) 共通目標(2)について ①幼保小中が連携して「基本的な生活習慣の大切さ」や「家庭生活のあり方」のプリント内容を更に検討し、作成する。 ②夏休み前に上記プリントを配布して、保護者へ啓発を行う。 ③「早寝、早起き、朝ご飯」の継続した呼び掛け。 ④来入児保護者会で、家庭生活のリズムの整えや基本的な生活ができるように依頼する。 ⑤「メディアコントロールの大切さ」について、年3回チャレンジ週間を設定して保護者への啓発を行う。	○昨年度の取組を継続して「メディアコントロール」について呼びかけをしていくことになった。 ・毎年7月に配布している「ぐんぐん丸子っ子」に市教委で発行しているリーフレット(スマホ・ネットをかしこく安全に使うために)を載せ、ルール作りの大切さを呼びかけた。 ・今年度は年3回(7月,11月,2月)幼保小中連携して、メディアコントロール・チャレンジ週間を実施した。保小中が同時に実施するので、家庭で取組みやすいと好評を得ている。	◎
	(3) 共通目標(3)について ①丸子中学校区の各園・学校の子どもの発達状況(特性)と対応策についての理解を図る。 ②会合の度に丸子地域自治センターの福祉担当係長さんにも同席していただき、発達障がい相談窓口等の指導をいただく。 ③支援が必要な児童や家庭について具体的な内容を話し合い、各園・校で参考にする。	○各園・各学校とも発達障がいと思われる子どもたちの増加状況と対応策についての理解を図る事ができた。 ○参観から発達障がいの理解を深め、指導の継続性の大切さを協議できた。 ○子どもへの支援や配慮について具体的に学ぶことができた。	○

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	7月21日 (火)	丸子中央小学校	・丸子中央小学校 全学年の授業参観 ・発達障がいのある子どもや家庭への支援について ・新入生を迎えるに当たっての幼保小の連携について ・来入児の名簿の確認 ・「ぐんぐん丸っこ」の内容の検討 ・今後の予定
2	10月9日 (金)	みなみ保育園	・みなみ保育園の活動参観 ・学校職員の園訪問について ・アプローチ、スタートカリキュラムの検討 ・メディアコントロール週間の実施について
3	1月27日 (水)	丸子中学校	・丸子中学校全学年の授業参観と特別支援学級の授業参観 ・中学に発達障がいのある児童の受け入れやその支援について ・幼保小中を通しての連携について ・本年度の反省と課題、次年度への希望と予定

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	丸子北中区		構成園校	丸子北中・塩川小・丸子北小・依田保・長瀬保・塩川保・ちぐさ幼	
役員	令和2年度	会長	丸子北中学校長 津野尚彦	副会長	長瀬保育園長 深町由美子
	令和3年度	会長	丸子北小学校長	副会長	塩川保育園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「思いやり」の芽を大事に育てよう (2)何事も「自分でする」気持ちを持たせよう (3)発達段階に応じて、学習する習慣を身につけさせよう (4)心と心を伝え合う「挨拶」(交わり)を広げよう ※子どもの成長や学びの発達段階に即した指導の接続と連携をもとにして	以下の通り	○
取組	(1)地域あいさつ運動等の展開 ①あいさつ運動の継続(月1回の実施) ②保護者向け幼保小中連携会議だよりの発行(10月)	・丸子地区青少年ネットワーク会議の共通理解に基づく「あいさつ運動」を計画したが、各校での実施となり、児童会役員や地域の方(分館長さん等)が学校玄関や通学路に立ち、あいさつ運動を展開している。 ・幼保小中連携会議だよりの「よだがわ」を各園・学校で保護者へ配布した。	△
	(2)子どもの成長や学びの発達段階に即した指導の接続と連携	・連携会議を各校園で実施し、保育・授業参観を通して園児・児童・生徒理解を図ると共に、その学びの姿から指導の接続や連携のあり方を学び合う。 ・連携会議毎に、各校園の連携の状況や児童と園児の交流について情報交換を行う。(詳細は、各校の連絡会にて係が実施)	○
	(3)小中連携の取り組み ①中学校説明会及び体験授業 ②中学生による赤ペン先生	・中学校生活の説明を受け、実際に教室で授業を体験することで、中学校入学に向けての自覚と意欲を養う。(感染対策をしながら実施。) ・中学1年生が小学6年生の学習プリントに○をつけてコメントを添えて返却する。	◎
	(4)学習指導要領における教科学習を通して交流の実感を持たせるため、小学校区ごとの園・小・中による取り組み	・幼保小・小中においては体験型学習を小学校・中学校において計画。新規入学学年が、スムーズな校種移行ができるように学習内容・展開を工夫した。 ・中学校の家庭科保育单元、総合的な学習におけるキャリア教育で職場体験学習として保育園を予定したが、今年度中止。家庭科で制作した遊具を保育園に届け、活用いただいた。	△

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	R2.6.30	真田中央公民館	・前年度の反省と今年度の重点の確認 ・年間計画の作成
2	R2.8.27	丸子北小学校	・授業参観 ・会場校の概要やランドデザイン、現状と課題についての発表・授業参観を通して学び合う。 ・丸子北中学校区の幼保小中の連携についての協議 ・「丸子北中学校区幼保小連絡協議会だよりの検討
3	R2.10.20	ちぐさ幼稚園	・授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校における学びの連携について ・新型コロナウイルス感染症対応の下で連携活動や交流にかかわる情報交換 ・家庭でのスマホやインターネット利用の問題点についての協議
4	R3.2.12	塩川保育園	・保育参観 ・会場園の概要や保育の全体像、現状と課題についての発表・保育参観を通して学び合う。 ・本年度の反省と来年度の課題。来年度も引き続き実施したいことなど。 ・来年度のブロック会議年間計画及び会場園・校、役員の輪番の確認。 ・来年度の行事(運動会等)の日程の打ち合わせを行う。

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		真田中・菅平中学校区	構成園校	真田中 / 本原小 / 長小 / 菅平小中 / 傍陽小 さなだ保 / いずみ幼 / すがだいら保 / そえひ保	
役員	2年度	会長	真田中学校長 塚田 秀	副会長	すがだいら保育園長 中沢 衣江
	3年度	会長	すがだいら保育園長	副会長	長小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	「みんなで育てよう真田っ子を」 ～キャリア教育＝自己肯定感や自己有用感を育み、 スムーズな入学を進めるための連携とそのあり方～	・幼保小中連携を、キャリア教育の視点から捉え、 活動や交流を行うことが出来た。	◎
取組	① 各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムをもとに、幼保との連携の中で重点となる活動内容などについて意見交換の実施 ② 各園・各校における学びの状況や子どもの姿に応じた支援・指導の連携についての情報交換 ③ 各園・各校における幼保小中の連携を更に深めるための園児・生徒の活動や交流にかかわる情報交換	・各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムの計画を持ち寄り、幼保小中連携の中で、子ども達がスムーズに学校に慣れていくように考えることが出来た。 ・各園・各校での具体的な交流計画について情報交換したことで実施に結びつき、交流が深められた。	○
	① 子どもの学習や遊びの様子、活動場所等を参観し、懇談することを通して、研修を深める。 ② 小中学校の職員が校区の幼・保での体験実習をすることにより、幼保職員の具体的な支援に学ぶ。 ③ 幼保から小、小から中へ、配慮を要する子どもの支援のあり方について、情報交換を行う。	・それぞれの園や学校での情報交換により、子ども理解について研修が深まった。 ・体験学習から、中学校への抵抗感を薄め、進学への期待感を高めることが出来た。 ・来入児・児童・生徒の情報交換をすることにより、小1・中1ギャップの解消が図られている。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月30日	真田中央 公民館	・市校長会と同時開催 ・本年度の計画(小中学校区での学校職員・児童生徒の交流や保育士体験等の打ち合わせ。)
2	11月2日	さなだ 保育園	・授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校でのアプローチカリキュラム、スタートカリキュラムについて ・各園・各校における学びの連携について ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換
3	1月25日	長小学校	※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

令和2年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		依田窪南部中学校区	構成園校	武石保育園、武石小、依田窪南部中学校	
役員	2年度	会長	武石小学校長		副会長 武石保育園長
	3年度	会長	依田窪南部中学校長		副会長 武石保育園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にも挨拶できる武石地域を目指す。 ・相手を思いやる心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小学校、中学校、共通で挨拶を大切に考え取り組んできている。自ら進んで挨拶する子、声をかけられたら素直に挨拶する子と個人差はやはりあるが、挨拶する子どもたちが確実に増えている。 ・交流や学習、共通体験の中で相手の立場を考え、相手を理解しようとする子どもが育っている。 	○
取組	(1) 保育園、小学校、中学校で挨拶運動を実施。 ① 各校、園の実態に合わせて挨拶を進める取り組みを行う。 ② 各校、園で「始まり、終わり」の挨拶をしっかり行うようにした。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣として、身につけられるよう大事に考えていく。 ・交通安全教室で来ていただいた方などから、地域で会ったときに大きな声であいさつを言える子どもがいて、お褒めの言葉をいただくことができた。 	○
	(2) 中学校、小学校、園との交流 ① 武石保育園研修 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに小中教職員が1日保育園に行って、園児と過ごし、保小中の職員間で情報交換を行っているが、新型コロナウイルス感染症対策で中止とした。年中児の子ども理解のため、小学校職員が2回参観させていただいた。 ② 小中学校の交流 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。中学生からノートのコピーをお借りした。 ③ 保小都の交流 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校運動会、音楽会への年長組の参加は中止とした。小学校のプールや遊具を体験。小学校のプール体験は2回、遊具は随時行った。発達検査の時、来年度ペア学年になる5年生がかかわった。また1日入学ができなかったため、3月、保育園児は小学校探検を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で実際に園児と関わらせていただくことで、子どもの発達段階を理解することができ、入学してからの支援の在り方に役立った。 ・年長組が小学校へ行き、活動することを楽しみ、小学校の入学へ向けて期待を持ってもらえた。 ・小中ともに進学にあたっての不安を持っている子どもの対応を行うことができた。子ども・保護者に来校していただき、学校の様子を見てもらったり、相談したりできた。児童生徒が安心して進学できる環境をつくることができた。 	◎
	(3) メディアコントロールデー実施 <ul style="list-style-type: none"> ・南部地区の学校でメディアコントロールデーを実施している。武石保育園でもメディアと接しない日などを決めて、保護者に連絡している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の様子を聞いて取り組みを進めている。 ・保育園では親子読書やお手伝いなど、日々の生活でメディアにかかわらないことを大事にしていくよう呼び掛けている。 ・保小中にかかわることなので、エリアトークで地域へ呼びかけている。 	◎
	(4) 中学校説明会・中学校職員出前授業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策で、6年生が中学校へ出向いての説明会は中止。その代わりに中学校職員が中学生の様子がわかるVTRを流したり、説明したりした。わからないところは質問をまとめ、中学校に送付し、中学校職員が授業に来た時に答えてもらった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校入学に向けての不安が減り、期待を持つことができる。また、小学校生活の卒業に向けてどのように過ごしたらよいかを振り返る機会にもなっている。また、児童が安心して中学入学へできる準備ができた。 	◎

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	11月5日 2月8日	依田窪南部中	○小中連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生、新1年生の様子について ・中学校説明会について ・特別な支援を要する子どもの支援について 移行支援会議は1月以降随時(1/19,25)。5月の会議は休校中のため行わなかった。
2	6月25日 1月25日	武石小	○保小連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・来入児、新1年生の様子について ・特別な支援を要する子どもの支援について 移行支援会議も随時行った(12/17,2/8,9)。
3	2月19日	武石保育園	○移行支援会議 特別な支援を要する子どもの支援の在り方について、保護者も交えて話し合った。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第一中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
4月6日	入学式	神川小学校 東小学校 一中区各幼保園	保小 入学式に各園から入学に際してのメッセージをいただく。入学式で紹介すると共に、1年生の教室近くの廊下の壁に掲示する。
5月	神川ランド遊び	神川小学校 国分保育園	保小 実施せず
5月20日	一中区小中学校 特別支援学級交流会	東小 神川小 第一中学校(特別支援学級)	小 例年、一中・東小・神川小の特別支援学級児童生徒が交流する機会であるが、今年度は中止となった。
6月10日～13日	音楽会リハーサル見学	東小 東部保育園 聖マリア幼稚園 常田保育園	保小 音楽会が中止となったため、今年度は実施しなかった。
7月17日～7月18日	一中職場体験	東小	小中 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
7月	小学校のプールで交流しよう	国分保育園年長児	保小 例年、国分保育園児が2時休みの時間を利用して神川小学校プールで水遊びをしているが、今年度は実施できなかった。
7月30日 8月2日 5日 20日	保 育 研 修	東小職員、神川小職員 東部保育園、常田保育園 甘露保育園、国分保育園 神川第二保育園	保小 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
8月17日～21日	プール開放	東小 常田保育園 聖マリア幼稚園 東部保育園	保小 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
8月26日	一中区不登校研修会	一中 東小 神川小	小中 神川小に担当者が集まり、事例発表を通してのグループ討議と情報交換を行った。
9月～10月	運動会参観	東小 神川小の 校長・教頭	小 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
9月25日 26日	文化祭招待	小6 東小・神川小	小中 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学生を招待しなかった。

10月5日	運動会風車拾い	東小 各幼保入学児童	保小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
10月～2月	新入学児童体験授業	東小 神川小 来入児希望者	幼保小	特別支援学級に入級を希望する来入児に学級の様子を参観してもらったり、授業を体験してもらったりできるように考えた。1年生の授業の様子も希望により参観してもらい、入学後の見通しを持てるよう配慮した。
10月21日	神川ランド遊び	神川小学校 大屋幼稚園	保小	大屋幼稚園児が神川小学校外遊具スペース「神川ランド」で遊ぶ。交流は実施せず
10月	生徒と園児の交流	一中 国分保育園	保中	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
10月 11月 2月	保育園との交流	東小 東部保育園	幼小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は実施しなかった。
9月 11月 1月	保護者説明会	東小 神川小	幼保小	園児の保護者へ小学校入学について説明会 神川小・東小は9月の第1回を中止した。
11月6日	一中区人権同和研修	一中 東小 神川小	小中	東小学校の授業を参観し、授業研究会を行うと共に、人権同和教育についての講演を聴き、研修を深めることができた。
1月15日	特別支援学級半日体験	一中 東小 神川小	小中	実施せず
1月22日	中学校説明会	一中 神川小 東小	小中	実施できなかったが、1年生が作成した学校紹介DVDを各学級に配布した。
1月22日	特別支援学級説明	一中 東小、神川小(5年生、学担)	小中	各小学校の5年生の特別支援学級の児童と保護者が中学校で体験学習。(児童は授業を中学校特別支援学級生徒と受ける。保護者は学校長の話を聞き授業参観)中学校での見通しが持て、安心感が生まれる。
3月4日	保護者説明会	東小	幼保小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は延期して実施。園児の保護者への説明会
1月17日	幼保小連絡会	東小 幼保	保小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は全体で集まらず個別で対応した。幼保小の職員が来入児について情報交換を行った。
5月14日 12月1日 2月18日	小中連絡会	一中 東小 神川小 職員	小中	小中の職員が今年度入学した生徒と来年度一中に入学する生徒について情報交換を行った。
11月10日～19日	家庭科保育実習	一中 国分保育園	幼保小	中2の6学級が学級ごとに保育園へ行き、保育実習を行った。
1月～3月	移行支援会議	幼保小中職員	小中	学校生活がスムーズにスタートできるように、職員・保護者・外部関係者で情報共有と支援のあり方について相談を行った。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第二中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	29 年 度 の 成 果 と 課 題	
11月 19日(木)	保育参観	塩尻保育園	幼保	各校・園の先生方との意見交換は大変有意義だった。新型コロナウイルス感染症のため中止となった会もあったが、継続していくことが大切だと思う。
			小	園児の姿を参観させていただき、成長の過程を意識して自校を見直すきっかけとなった。来年度も状況に応じて参観を計画していきたい。
			中	例年のように授業参観や保育参観が実施できなかったが、各園、各校の実際の子どもたちの姿や指導の工夫を具体的に参観することで、今後の本校の支援の方向を考えていきたい。
5月30日(土) 10月3日(土)	各小学校運動会招待	各幼稚園・各保育園の年長園児 各小学校職員・児童	幼保	中止のため、参加できなかった、
			小	運動会中止。来入児検査の際に、風車をプレゼントした。来入児に入学への期待を持ってもらうために、運動会に招待できない場合も、風車のプレゼントを行いたい。
6月22日(月)	中学校授業参観	塩尻小学校・清明小学校の 各6年生が二中へ	小	感染症対策のため、見学を中止した。コロナ禍でもどこかの機会に1回は二中見学ができると、進学への安心につながらと思うが、状況に応じて判断していく必要がある。
			中	新型コロナウイルス感染症の影響を避け、貴重な連携の機会がなくなってしまう、残念であった。
9月25日(金)	二中祭見学	清明小学校、塩尻小学校の 各6年生が二中へ	小	感染症対策のため、見学を中止した。来年度見学が叶わない場合、文化祭プログラムなど文化祭の内容がわかるのもをいただき、進学への気持ちの準備を進めていきたい。
5月～2月	なかよし集会 交流会	・聖ミカエル保育園・梅花幼稚園 ・上田幼稚園の年長園児と清明小4,5年児童 ・塩尻保・あそびの森あきわの 年長園児と塩尻小1年児童	幼保	新型コロナウイルス感染症のため中止となった。入学への気持ちの準備をどうしていくか、課題となった。
			小	感染症対策のため、交流事業を中止した。1年生にとって、多くの学びにつながる学習活動なので、感染症が収束したら実施していきたい。直接の交流が叶わない場合は、来入児検診・検査の折にプレゼントを用意するなどの交流の方法を検討していく。

10月15日(木) 10月19日(月)	小学校音楽会 リハーサル見学	塩尻保育園・あそびの森あきわ (年長・職員) 塩尻小学校 (児童・職員)	保	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなくて残念だった。
			小	音楽会中止のため実施できなかった。新型コロナウイルス感染症が収束してから、実施をしていく。
1月25日(月)	中学校説明会・体験授業	塩尻小学校・清明小学校(6年) 二中	小	感染症対策のため、説明会への児童の参加は見送られた。個別に学校見学を受け入れていただき、進学への不安を和らげることができた。
			中	保護者の方にはご来校いただき、説明会を実施した。各小学校の児童の皆さんには本校1学年が学校紹介DVDを作成し、各小学校へ配布し見ていただいた。特に本校1学年にとっては、いよいよ先輩になる、という自覚を持つ機会となり、大きな成長に繋がった。

令和元年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第三中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
9月 3日(木)	三中ブロック 不登校対策委員会	三中・西小・北小職員	小中 ○小中がそれぞれ事例を紹介し合い、児童生徒の様子や支援の実際などについて意見交換することができた。今年度は、小中連絡会もできなかったことから、中1の生徒に対する支援について意見交換できたことは大きかった。 ○幼保小中については、2回の会議の中で「不登校・園」「発達障がい」などについて意見交換ができた。連続した学びの中で、こうした意見交換はとても大切である。
11月16日(月)	三中ブロック 人権同和教育研修会	三中・西小・北小職員	小中 ○今年度は、第三中学校が授業会場となり、2年生の「ハンセン病から学ぶ」と題した授業を公開、2学年の「道徳」「学級活動」の2クラスを公開した。コロナ禍の研修会となり、幼稚園と保育園の職員の参加は見合わせていただき、小中学校からも、学校長と人権同和係程度の参加となった。指導案をそれぞれに配付し、研修に役立てられたらと考えた。 ○小中の連携のあり方、学びの連続性などについて話し合えたことが大きい。

令和元年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第四中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
12月23日	異校種体験	城下小職員	小	初任者研修2年次研修において、小学校の職員が保育園にて1日実習を実施。保育士のきめ細かな対応を学ぶことができた。
1月15日	中学1年生による中学校説明会	第四中学校1年生 南小学校6年生 城下小学校6年生	中	中学校生活の基本について、あらかじめ伝えることで、心の準備をしてもらうことができた。また、自分たちの一年間の学校生活の歩みを振り返ることができた。
1月29日	来入児1日入学	来年度入学予定児童 城下小学校1年生	小	コロナウイルスにより、直接の交流はできなかったが、来年度入学予定の園児に向けて、1年生が工作の作品と手紙を作成し、保護者を通して渡すことができた。1年生も入学してくる新1年生に思いを伝えることができた。
2月10日	保育園との交流活動	みのり保育園 (年少、年中、年長) 南小福祉交流委員会(4~6年)	小	小学校からは、委員会の児童が書いた手紙を年長園児へ送り、年長園児からも手紙をいただいた。学校でつくったぞうきを年少児、年中児に送った。今年は委員会の代表者が保育園に届けにいく形で実施した。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第五中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
春・秋・冬	お散歩しよう 一緒に遊ぼう	神科第一保・第二保 豊殿保 豊殿小・神科小	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
4月～5月	スタートカリキュラム	神科第一保 神科小 豊殿保 豊殿小	保 週に1回～月に2回、園長・保育士が、1年生の登校支援を行った。また、園長・保育士が1年生の指導と生活の様子を参観し、その後情報交換をした。
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
5月	保育園の先生による1年生の 授業参観と懇談会	豊殿小 神科小	小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
6月	第五中前歩道の花壇作り	豊殿保 第五中3年生	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中 コロナ禍のため、実施することができなかった。
6月	小学校音楽会	豊殿保・にしおか・上田北幼 神科第一保・第二保 豊殿小・神科小	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
7月	中学校職場体験学習	神科第一・第二・あゆみ・ 豊殿保・にしおか 第五中	幼保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小中 コロナ禍のため、実施することができなかった。
7月～8月 (夏休み中)	保育園プールでの保育体験	豊殿保 豊殿小	保 8/19:コロナ禍のため、短時間で園の活動をみていただき、情報交換をした。
			小 保育園のプールで、園の先生方の指導を見せていただいたり、実際に園児と過ごす時間を体験することで、小学校入学前にどのような関わりをされていたかを知り、学ぶことができた。保育体験令和2年度は実施なしの年(豊殿小)

9月	第五中前歩道の花壇	あゆみ保 第五中3年生	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
9月25日	中学校文化祭見学	豊殿小・神科小(6年) 第五中	小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
9月～10月	小学校運動会	豊殿保・神科第一保・第二保・ あゆみ保・北幼・にしおか他 豊殿小・神科小	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
11月	小1との交流	上田北幼・神科第一保・第二保 神科小(1年)	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
11月	年長児と5年生の交流会	神科第一保・第二保・上田北幼 豊殿保・にしおか 豊殿小・神科小	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
1月	幼保小連絡会	豊殿保・神科第一保・第二保・ あゆみ保・北幼 にしおか他 豊殿小・神科小	小	幼保小連絡会で具体的に支援の必要な子どもの情報交換をおこなった。実際に小学校職員が幼保育園に出向き、子どもたちの様子を参観し、具体的な支援の方向を探った。
4月 10月	中学生保育実習(家庭科)	神科第一保・神科第二保 第五中(2年生)	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
2月	年長児と5年生の交流	豊殿保・神科第一保・第二保 あゆみ保・北幼・にしおか他 豊殿小	幼保	先生方と探検ごっこをしたり、教室で遊んだりして、小学校に希望を持って入学する気持ちをつくることにつながった。(豊殿小・豊殿保)
			小	来入児と5年生が交流する中で、思いやりの気持ちを持ったり、6年生になる自覚をもつことに繋がった。令和2年度は5年生との交流はせずに小学校職員が学校案内などを行った。(豊殿小)

2月	中学校での体験授業 新入生説明会	神科小・豊殿小 第五中	小	中学校生活の様子(授業・先輩からの話・生徒発表)を見せていただいた。中学校進学にむけての心構えがもてた。
			中	4月より入学してくる6年生に中学校生活について理解してもらうために、ルーム長会を中心に学校生活の説明を資料やビデオを作り各小学校で見ってもらうようにした。
2月	中学校教員の小学校参観	豊殿小・神科小(6年) 第五中(1学年)	小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
3月	小学校へのアプローチカリキュラム	豊殿・神科第一第二・あゆみ ・上田北・にしおか 豊殿小・神科小	小	小学校入学を前にして不安を抱える子どもに、春休み等を利用して事前に来校してもらい環境に慣れてもらった。コロナ禍のため、実施することができなかったが、必要に応じて保護者との懇談を行う。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	塩田中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
6月1日	東塩田小運動会への招待 塩田西小運動会への招待	入学予定園児 小学校全校児童と担当係児童	小 幼保	運動会の形式を変えて実施したが、園児の招待はしなかった。
夏期	塩田西小のプール開放	西塩田保育園児	保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
7月27日～8月21日	来入児のいる幼保への小学校職員 の参観と情報交換 (塩田西小)	西塩田保・塩田中央保・塩田北保・ 上田女短附属幼・おひさま幼・ 三好町保・上田南幼・塩田西小 担当・特支コーディネ・教頭	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。例年夏休み中に行っている、移行支援が必要な園児についての参観は、秋に実施した。
	小学校職員の保育園での参観 実習 (中塩田小)	中塩田小職員・塩田中央保・塩 田北保育園児	小	職員の保育体験研修は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。例年夏休み中に行っている、移行支援が必要な園児についての参観は、秋に実施した。
	小学校職員の保育園での参観 実習 (東塩田小)	東塩田小職員・東塩田保育園児	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。例年夏休み中に行っている、移行支援が必要な園児についての参観は、秋に実施した。
7月下旬～2月下旬	来入児のいる幼保への小学校 職員の参観と情報交換 (全小学校)	塩田地区内全保育園と上田女 子短大附属幼稚園	小	コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら実施した。来入児の園での様子を具体的に参観し、特別な配慮が必要になる園児への支援や今後の支援の方向を共通理解することができた。事前相談の機会も早めにもつことができた。
			幼保	来入児の様子を具体的にみていただき、来入児への理解と支援のあり方の共通理解が図れた。
9月25日	塩田中学校文化祭の見学	全小学校6年生	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月5日	中塩田小運動会への招待	入学予定園児 小学校全校児童と担当係児童	小	例年風車拾いを実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月16日	就学前健康診断・就学前検査 (中塩田小)	小学校入学予定園児	小	市教委からの応援をいただき、感染拡大防止に配慮し実施。入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。

10月30日	塩田地支会小中学校人権同和教育公開授業	塩田地区小・中学校職員	小	塩田西小学校の授業を公開し、児童の様子や授業についての意見交換を行った。授業づくりの中で、人権同和教育のあり方を振り返ることができた。保育園については招待できず。
11月15・16日	小学校職場体験	塩田中学校生徒	中	キャリア教育に生かすことができ、将来の目標が持てた。
11月16日	就学前健康診断・就学前検査(塩田西小)	小学校入学予定園児	幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、上級生が優しく関わってくれたおかげで、入学を楽しみする気持ちを高めることができた。
10月～2月	小中連携事業 中学校職員による算数授業	5・6年児童	小	中学校職員による授業を体験し、中学校の授業への不安を軽減し中学校生活への期待を膨らめることができた。
			中	特に6年児童を中心に様子を把握することができ、学級編制に活かすことができた。
11月13日	就学前健康診断・就学前検査(東塩田小)	小学校入学予定園児	小	入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、小学校職員と関わることで、入学を楽しみする気持ちを高めることができた。
春・秋季	近隣小学校への散歩	塩田地区内の保育園	保	広い校庭や大きな遊具で遊んだり、小学生の屋外での活動を見学したりすることで、小学校を身近に感じていた。
12月	1年児童から来入児へのプレゼント(塩田西小)	入学予定幼稚園保育園 塩田西小1年児童 来入児係・特支コーディネ	小	1年児童は、上級生になることが意識できた。来入児童に思いをはせることができた。
			保	1年生からのプレゼントをもらい、入学への不安を和らげ、期待感を高めることができた。
1～2月中	来入児と1年児童との交流会(中塩田小)	小学校入学予定園児 中塩田小1年児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
			幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
1～2月中	来入児移行支援会議(各小学校)	小学校担当職員 特支コーディネ 入学予定園児・保護者 上田市関係職員	小	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して実施
1月28日	中学校体験授業	東塩田小・中塩田小・塩田西小の6年児童 学区外の入学予定児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
			中	新入生に向けて、学校紹介のDVDビデオを作成し、各小学校に配布した。

2月～3月中	来入児移行支援会議 (各小学校)	小学校担当職員 特支コーディネーター 入学予定園児・保護者 関係保育園職員	保	配慮を要する園児について、よりきめ細かく小学校に伝えることができた。保護者を安心させることができた。
			小	関係者が一堂に会し、入学予定園児にとってより望ましい学校や家庭での生活のあり方を探ることができた。
2月中	小学校担当職員による幼保への参観(各小学校)	小学校担当職員 保育園担当職員 幼稚園担当職員	小	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら実施
1～3月の複数回	中学進学に向けて移行支援会議	各小学校関係職員 中学校関係職員	小	入学後の支援の方向について確認することができた。
年間を通して	盈進池やヤギ小屋周辺の散歩 (中塩田小)	塩田北保・塩田中央保育園児	保	遠足や散歩等で立ち寄り、自然を満喫することができた。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第六中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
5月	幼保小連絡会	各幼稚園、保育園小学校(1年生)	幼保	・授業参観はできなかったが、入学後の現状を把握したうえで、情報の共有と入学前に取り組むべき内容の把握はできた。
			小	・就学前年間計画の説明、児童についての懇談。 ・本年度入学児童への理解を深める。
	小中連絡会	各小学校、第六中学校	小中	・中学1年生の授業参観および入学生徒についての懇談を予定したが中止。
6月・10月	運動会参加	各園の入学予定年長児 各小学校	幼保	・運動会での風車拾いが中止の学校が多く残念であった。
			小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため風車拾いは中止。
7月～8月	小学校に入学する地区・近隣園への職員参観と情報交換	各小学校	幼保	・年長児の様子を具体的に見ていただき、幼児への理解と支援のあり方の共通理解が図れた。
			小	・夏休み期間を利用して小学校来入児担当が各園を訪問し、年長児クラスの参観をした。年長児クラス担任との懇談と来入児に関する聞き取りを行うことにより、具体的な情報が収集できた。
7月14・15日	職場体験	第六中学校・各幼保育園	中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
			幼保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
8月上旬	野球部との交流	第六中学校(野球部) 泉田保育園(年長児)	保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
8月上旬	部活動見学	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
9月25日	文化祭見学	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため参観中止。(保護者および来賓も)
10月	保育園実習	第六中学校(2年生全クラス) 泉田保育園	中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
			保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

10月	小学校運動会参加	日向幼稚園(年長児) 浦里小学校	保	・年長児は運動会に参加することを楽しみに待ち望み、参加後、様子を話してくれた。
1月	幼保小連絡会	小学校 幼・保育園	幼保小	・年長児がスムーズに入学できるように運営してもらった。(春は中止)
1月	中学校説明会	第六中・各小学校	小 中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ・中学1年生が、各小学校の6年生向けに学校紹介DVDを作成し、配布した。
2月	来入児1日入学	川西小学校(1年生・5年生) 川西小入学予定児全員	幼保小	・新型コロナ感染予防のため、今年度は5年生徒の交流活動は中止した。 ・1年生は、来入児へのプレゼントをすることで、お兄さんやお姉さんになる自分を実感できた。
1月～3月	移行支援会議:学校見学	配慮の必要な園児や児童	幼保小 小中	・配慮を要する児童の支援会議を行い、入学後の支援の方向を検討した。 ・見学を繰り返すことで、不安を軽減できた。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
通年	中学校の先生による数学の授業	丸子中学校 丸子中央小学校 西内小学校	中	次年度入学する6年生についての情報を得ることができた。
			小	算数ではない数学を教わることにより教科性の高い学習への関心を高めることができた。また、教わった先生と中学入学時に会うことで、ギャップがなくなる。
4月～2月	青少年ネットワーク会議	丸子中央小・西内小・丸子中・丸子修学館高	小中	小中高の児童会生徒会の役員が、年に4回の会合を行い交流する予定だったが中止。今年度はあいさつ運動のみ実施。国道254号線や、小学校にて、あいさつ運動と交通安全の呼びかけを行う。小学校と中学校と地域が連携して明るいあいさつができた。
7月 11月 2月 (年3回)	幼保小中合同 メディアコントロール週間	丸子中、丸子中央小、西内小、 中丸子保、東内保、西内保、 みなみ保	幼保	メディアコントロールのたいせつさについて、保護者への啓発を行い、各家庭でルール作りに取り組んでもらう。中学校のテスト週間に合わせて、幼保小中全部で行うことで、取り組みやすくなった。
			小中	「つむぐ」を活用して、メディアに接する時間を短くしたり、メディアとの関わりを意識した生活を心がけた。
7～8月	プール開放	中丸子・東内・みなみ・西内の各幼保園児と小学生	幼保	中止
			小	中止
8月	職員研修(小→幼保)	丸子中央小・学区内各園 西内小・西内保育園	小	保育園の現場を体験して、子どもへの理解が深まる。今年度は中止。
8月	遊びの交流(年長児と1年生) (川遊び)	西内小・西内保育園年長児	保	小学校をより身近に感じ、ともに川遊びを楽しむことで、入学への期待を高める。
			小	年長児と1年生がともに川遊びをすることで、顔見知りになり、異年齢の友だちとのスムーズな関わりが期待できる。
9月	中学生の幼稚園訪問	学区内保育園・丸子中学校	中	家庭科の保育の授業の一環として、中学2年生がクラスごと訪問し、幼児と遊ぶ。今年度は中止。

9月	小学生の文化祭見学	丸子中央小・西内小6年生・丸子中学校	小	中学校の文化祭を見学することを通して、中学校生活の様子を知るとともに、入学への期待を持つ。今年度は見学中止。
10月	運動会での交流	丸子中央小・学区内各園の来入児 西内小・西内保育園の来入児	幼保	運動会での交流は中止。来入児検査の時に、5年生が作った風車をメッセージをそえてプレゼントした。
10月・1月	来入児と5年生との交流	丸子中央小入学予定来入児・丸子中央小5年	幼保	5年生と一緒に遊んだり学校を知ることを通して、入学への期待を膨らめる。今年度は中止。
			小	学校探検や工作、絵本を読むなど園児との交流を通して、思いやりの気持ちを持ち、6年生になる自覚を持つことにつなげる。今年度は中止。
11月	中学校体験授業 (6年生が中学校で)	西内小・丸子中央小・丸子中	小	中学校で授業を受けたり、中学校生活の様子のお話を聞いたりすることを通して、入学への期待や準備に向けた意識を持つ。教科の専門性を知る。
			中	児童の様子をもとに、今後の入学に向けた準備に生かす。
11月	音楽会への招待	西内小・西内保育園	保	小学校をより身近に感じ、ともに音楽を楽しむ。今年度中止。
1月・2月	そり遊び交流 (園児と1・2年生で)	西内小・西内保育園	保	小学生とともにそり遊びを楽しむことで、交流を深め小学校を身近に感じる。今年度中止。
			小	交流を通して、上級生としての自覚や思いやりの気持ちを持つ。今年度中止。
2月	中学校の特別支援学級授業 参観	丸子中央小学校 特別支援学級 在籍児童(5年生)	小	中学校での特別支援学級での学習の様子を知り、1年後の卒業進学にむけて、イメージを持たせる。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子北中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
毎月第3月曜日	地域あいさつデー	丸子北小・塩川小 丸子北中	小	地域の方と協力していった。
			中	今年度は、小学校へ伺うあいさつ活動は行えなかった。校内でのみ行った
通年	授業参観(職員のみ実施) ※以下中止 交流会、小給食準備参観、授業参観、音楽会参観、運動会参加	塩川小(1・5年) 塩川保育園・ちぐさ幼稚園(年長) 塩川小(全職員)	小	
			幼保	
通年	交流会、小給食準備参観、授業参観、音楽会参観、運動会 事前交流・運動会参加	丸子北小5年 長瀬保育園 依田保育園	小	中止
			保	中止
5月/9月	※中止 家庭科「ふれあい保育 実習」	依田保育園 長瀬保育園	保	中学生の制作した遊具をいただき、園の活動で遊んだ
		丸子北中(2年全)	中	園児の楽しむ姿を思いながら、遊具を作成し、若い子どもに対する関心を深めることができた。
6月	音楽会練習見学	長瀬保育園(雨天中止) 依田保育園(実施) 丸子北小	保	小学校の音楽会の様子が分かり小学校への期待がふくらんだ。
			小	小学校一年生が園児の前で発表することで自信をもつことができた。
7月4日	※今年度中止 特別支援学級交流会	丸子北小/塩川小/ 丸子北中 特別支援学級	小 中	中止
7月	※今年度中止 職場体験学習	依田・長瀬・塩川保育園	保	中止
		ちぐさ幼稚園	幼	中止
		塩川小	小	中止
		丸子北中	中	中止

8月	※今年度中止 保育参観・体験	塩川小 塩川保育園・ちぐさ幼稚園	小	中止
			幼保	中止
7~8月	※今年度中止 プール使用	長瀬保育園(丸子北小) 依田保育園(") 塩川保育園(塩川小) ちぐさ幼稚園(")	保	中止
			小	中止
7月	※今年度中止 保育参観・体験	丸子北小(全職員)	小	中止
		長瀬保育園・依田保育園	保	中止
9月	※今年度中止 運動会練習参加	長瀬・依田保育園 等	保	中止
			幼	
9月26日 9月27日	秋桜祭招待	丸子北小、塩川小	小	中止
		丸子北中	中	中止[一般公開なし]
1月14日	中学校体験入学	丸子北中 丸子北小6年生 塩川小6年生	小 中	国語、算数、理科、英語の授業体験を通して中学校への見通しを持つことができた。また各部活動の見学をし、部活選択の参考とした。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	真田中・菅平中区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
5月20日	傍陽小学校 幼保小連絡会①	傍陽小・そえひ保育園・いずみ幼稚園等	幼保	○今年度の活動と来年度の方向、児童の情報交換 ・1年生の児童の学校での様子を知っていただき、幼保時代の情報をいただきながら、指導・支援にいかす。
6月3日	真田支会学年会・部会	長小、傍陽小、本原小 真田中、菅平小・中	小中	○同学年会、各専門部会の開催 ・各学年会、部会、委員会に分かれ、真田地区児童生徒の健全育成を目指して、情報交換や指導改善に向けた話し合いを行い、各校の状況を知り、実践から学ぶ機会となった。
7月16日	真田中学校小中連絡会①	長小、傍陽小、本原小 真田中	小中	○新1年生の授業参観と元担任との懇談 ○新1年生に関する情報交換 ・新型コロナウイルスの感染拡大により例年より遅い時期の開催となったが、新1年生の中学校での様子を参観した後に、個別の情報交換を行い、個々の生徒理解を深めることができた。
7月30日	参観・情報交換	さなだ保 長小	保	園児行動観察と情報交換
7月～10月	交流活動(本原小)	本原小(全校) いずみ幼 さなだ保	幼保	○本原小たてわり班活動でプランターに植え付けたマリーゴールドを幼保に飾ってもらうよう届けた。 ・花を見たり育てたりしてもらうことで、小学校への期待が高められた。
8月19日	参観・情報交換	おひさまクラブ幼、いずみ幼、 上田北幼 長小	幼	園児行動観察と情報交換
8月25日	幼保小連絡会	菅平小、すがだいら保育園、お ひさまクラブ幼稚園	幼保	○新1年生の授業参観と、卒園担任との懇談・情報交換 ・保育園時の様子や変化、子の背景などの情報交換をすることで、一人一人の児童理解が深まり、今後の指導の参考になった。(新型コロナ対応のため、例年1学期に開催していたが、新型コロナが一時おちついた2学期に実施した)
10月2日	小学校運動会への 来入児の参加(かざぐるま拾 い)	菅平小 すがだいら保育園	保	○来入児を運動会に招待し、かざぐるま拾いに参加してもらった ・運動会や学校の様子を見ていただいたり、手伝いの一年生とふれあったりすることで、小学校への期待をもってもらうことができた。(新型コロナ対応のため、例年は保育園の先生に引率していただいていたが、本年は保育園の方針により、保育園の引率ではなく保護者の引率となった)

11月2日	交流活動(本原小) (来入児保護者会時)	本原小(1、5年) いずみ幼 さなだ保	幼 保	○1年生から風車と手紙を渡す交流 ・来入児が運動会に参加できなかったため、来入児種目で使う予定であった風車と手紙を渡し、小学校入学への意識を高めるきっかけとした。 ○諸検査時の5年生との交流 ・検査待ち時間に、5年生が折り紙や読み聞かせしたり、検査会場への案内をしたりして、来入児が安心して検査を受けられるようにした。
11月25日	真田中学校新入生体験入学	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○各小学校6年生が参加する中学校での体験授業 ・国語と理科の授業体験を通し、中学校入学に向けて具体的なイメージをもたせる機会となった。
11月26日	来入児保護者会① 入学前検査	菅平小、すがだいら保育園来入 児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の入学前検査 ・保護者には、小学校の様子や事務手続き等を伝え、理解していただくことができた。来入児の検査時の様子や結果から、来入児への理解を深めることができた。
12月7日	真田中学校小中連絡会②	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○現6年生担任、特別支援学級担任、養護教諭等による情報交換 ○新1年生学級編制点の説明 ・個別の配慮を要する児童や、入学後に注視が必要な児童について、情報を共有できた。 ・次年度1年生学級編制の手順や留意点について、小中学校の職員の共通認識が図られた。
1月8日	県中スキー壮行会	菅平小・中	小 中	○スキー大会壮行応援 ・県中スキー大会に参加をする中学生の選手を、スキー活動を行っている小学校4年生から6年生の児童と大会に参加をしない中学生と一緒に応援を行ったり、勇姿を見て、自分の活動に結びつけることができた。
1月19日	来入児保護者会② 体験入学	菅平小、すがだいら保育園来入 児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の体験入学(校舎案内と1年生との交流)、給食着・運動着の採寸 ・保護者には、学校長からの話や保健安全、給食について具体的な説明を行い、理解していただくことができた。来入児は、新型コロナ対応のため十分な交流はできなかったが、教室で(距離を確保した上での)読み聞かせを行うことで、学校環境の様子を知ってもらうことができた。
2月8日	真田中学校小中連絡会③	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○次年度新1年生学級編制の結果確認と個別の情報交換 ・中学校で行った学級編制の結果を小学校に確認してもらうことで、中学校では捉えにくい児童の実態を新入生の学級編制に反映させることができた。
2月17日	中学校説明会	菅平小・中	小 中	○次年度新入学する6年生及び保護者による中学校の授業参観と中学校説明会 ・中学校での授業の様子、学校運営や授業、生活についての説明や質疑を通して、今何が行われ、どの方向に進もうとしているのかを保護者に理解していただくと共に、4月からのスタートを円滑に行えるように中学生に直接質問することで、共通理解ができた。
2月19日	来入児交流(本原小)	本原小(1年) いずみ幼 さなだ保	幼 保	○入学予定の来入児の校舎案内(1年生のビデオメッセージ視聴) ・校庭で遊んだり、校舎内の施設を見学したりすることで、小学校入学への意識が高められた。

2月22日	傍陽小学校 幼保小連絡会②	傍陽小・そえひ保育園・いずみ 幼稚園等	幼 保	○今年度の活動反省と来年度の日程等の確認、入学式の打ち合わせ、児童の情報交換 ・新入生の円滑な受け入れのための情報交換等を実施。
2月	来入児一日入学	すがだいら保、さなだ保、そえ ひ保、いずみ幼、他園 来入児 長小	小	2年生がスタンプラリー式で学校案内をし、その後、教室で読み聞かせを行った。新1年生が喜んでくれるように と、相手意識をもって行動する姿が見られた。

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	依田窪南部中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
7月27日	保育園研修	依田窪南部中 武石小 武石保	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
1月18日	来入児参観	武石小職員	小 小学校来入児担当と教頭、特別支援教育コーディネーターが武石保育園を訪問し、年長児クラスの参観をした。年長児についての情報は後日会議を行った。また支援の必要な子どもについては移行支援会議を行った。入学前に準備ができありがたい。
			幼保 普段の子どもの様子や支援の必要な子どもを見もらうことにより、小学校職員の理解が深まり、安心してスムーズに小学校生活並行できそうである。
8月5、6日	プール開放	武石小 武石保	保 小学校のプールを借りて水遊びを楽しむことができた。今年度は保育園での水遊びが行われなかったので、広く大きなプールで子どもたちは自信をつけ楽しく泳ぎ、小学校への期待を膨らませることができた。
9月19日 10月30日 2月1日 12月16日 11月25日	運動会かざぐるま拾い(中止) 音楽会 前半参加(中止) 1日入学(中止) 児童会サンサン祭りへの参加(中止) 発達検査時の交流	武石小全校、5年生 来入児全員 武石保年長組	小 来年度入学する子どもたちと親しみ、迎える心の準備ができた。優しく親切に接しよう、自分はどんな風にしてあげられるか、考え、行動に移すことができる、という木医的がある。しかし、今回はコロナ対策で発達検査のときの5年生が来入児と遊んだり、会場に連れていくお手伝いをしたのみになった。
			保 学校を案内してもらったり、体育館でゲームや側転を見せてもらい大きな安心と学校に対する親しみを持つことができるというねらいがあったが、できなかった。5年生とは接し、楽しく遊ぶことができた。
3月3日	小学校訪問	武石小 武石保	保 1日入学ができなかった代わりに小学校を年長組で訪問、校舎内を回り、教室や小学生が学んでいる姿を見たり、体育館で遊んだりして小学校生活への期待感を持つことができた。
	職場体験学習 中止	依田窪南部中 武石小 武石保	中学2年生が保育園と小学校で職場体験をする予定だったが、中止とした。